

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終了する2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.0)

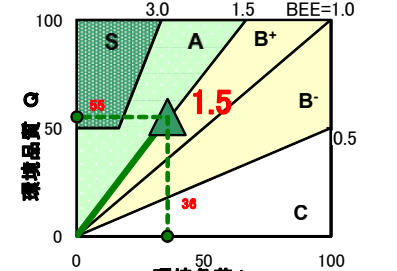
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グッドタイムリビングなかもす	階数	地上5階
建設地	大阪府堺市北区金岡町1423-77	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、準防火	平均居住人員	80人
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年5月 予定	評価の実施日	2014年4月25日
敷地面積	2,965 m ²	作成者	内藤建築事務所伯耆靖裕
建築面積	1,535 m ²	確認日	2014年5月2日
延床面積	6,193 m ²	確認者	内藤建築事務所神先誠司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★★★★★

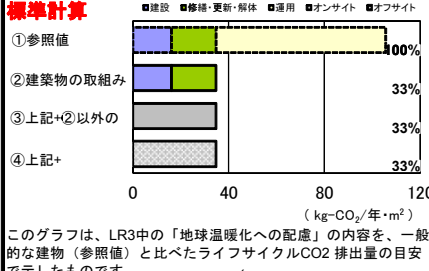
標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

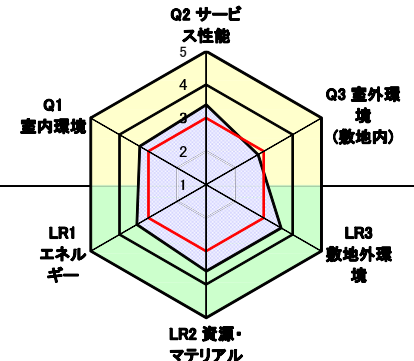
②建築物の取組み 33%

③上記+②以外の 33%

④上記+ 33%



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

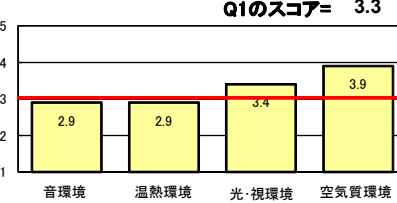


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

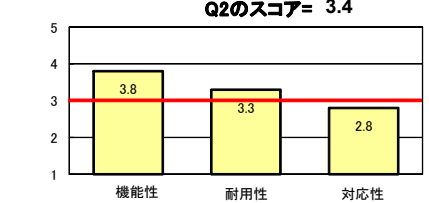
Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3



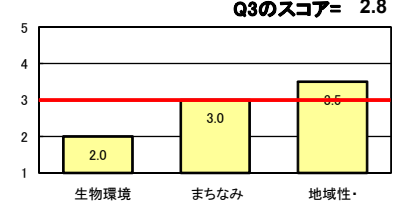
Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4



Q3 室外環境(敷地内)

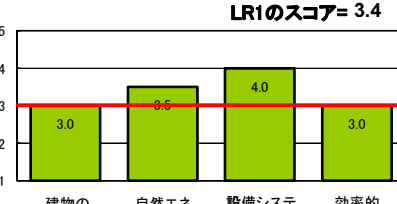
Q3のスコア = 2.8



LR のスコア = 3.5

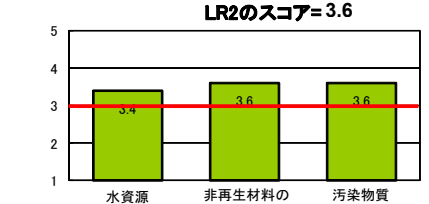
LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4



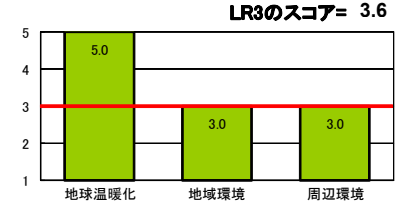
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6



LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6



3 設計上の配慮事項		
総合 ・地域の環境に配慮した騒音、振動対策 ・自然換気重視の空調システムの採用 ・屋光利用の照明システムの採用		その他 (注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価しにくい環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 ・遮音 能を高める ・断熱 能の向上を図る ・庇(バルコニー)やブラインドによるグレア対策を図る	Q2 サービス性能 ・個室面積を10m ² /室・人以上を確保 ・バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている	Q3 室外環境(敷地内) ・外構緑化指数の向上を図る
LR1 エネルギー ・空調・換気設備機器は効率の高いシステムを採用 ・照明機器はLEDや高効率の蛍光灯を採用	LR2 資源・マテリアル ・主要水栓は節水型機器を採用	LR3 敷地外環境 ・空調機器や換気機器の騒音、振動の抑制を図る ・廃棄物の保管、集積の悪臭防止(ゴミ置場内に換気設備及び水栓設置)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)グッドタイムリビングなかもず新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市北区金岡町1423-77	1.5	A
	主用途/延床面積	病院 / 6,193.32 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	5	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	3	
安全快適な暮らし	3	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		5.0	5
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.3	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.5	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		4.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		3.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		4.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	